



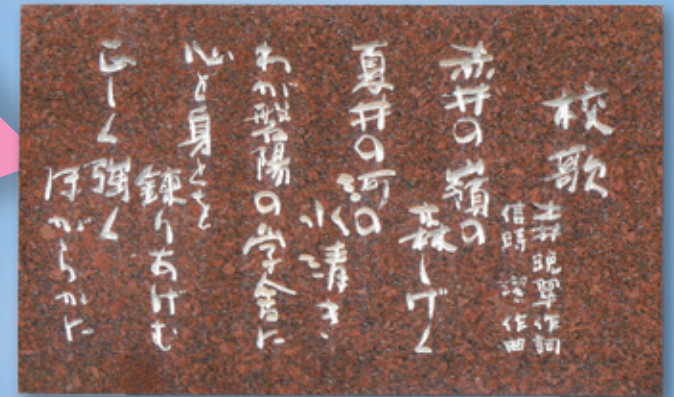
*Dreams Come True*

夢を実現させよう。新たな歴史と伝統をみんなで創ろう。

福島県立磐城桜が丘高等学校

2024年  
学校案内

# 本校教育による達成目標 社会におけるリーダーの育成



## I 進路希望を実現する

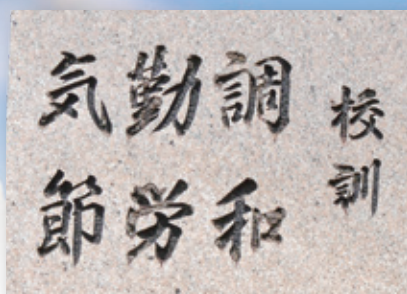
## II 在り方・生き方を学ぶ

## III 地域とつながる

- 指導法の工夫・改善による授業の充実
- 組織力と情報力の活用
- 自学自習の定着
- 入学試験、選考試験に勝ち抜く力の養成

- 社会生活者としての資質の向上
- 安全・健康教育の充実
- 生徒会活動・部活動の充実と帰属意識の高揚
- 将来的視野の拡張と自己表現力の向上

- 地域とつながる学校づくり
- 開かれた学校づくりの推進
- 安全・安心な学校づくり
- 美化活動の充実
- 各種の大会やコンクールへの積極的な参加



思いやりの心をもって力をあわせ、**〔調和〕**  
 自己および公共のために、心と身とを労することを厭わず、**〔勤労〕**  
 困難にくじけぬ強い意志と体力を養い、自ら掲げる理想と信念を守り、**〔気節〕**  
 生涯学び続ける情熱を培う。

### 校長メッセージ

Message

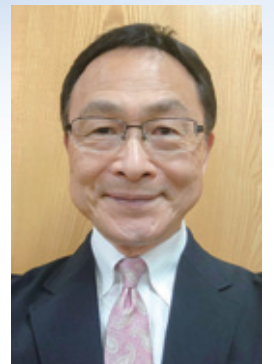
### 「これからの時代を築くリーダーたれ」

校長 渡邊 学

本校は創立 119 年の歴史と伝統を有していますが、本年度から「教育コース」を導入するなど、福島の進学指導重点校に位置する普通科高校として、新たな魅力の創造に着手しています。時代は激しく変化していますが、本校では、特に下記の資質・能力の育成に重点を置き、これからの時代を自ら築いていくリーダーとしての気概を持った生徒を育ててまいります。

- 自己の個性や能力を伸長させながら、責任や役割を果たすことができる力。
- 多様性を尊重し、対話や共感により、他者と協働することができる力。
- 地域の特色や課題について考え、より良い社会を創造していく力。

皆さんの先輩方も、勉学に部活動に、あるいは生徒会活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組み、それぞれの可能性を広げています。皆さんも、様々な魅力のある磐城桜が丘高校で私たちと一緒に充実した高校生活を送り、将来への目標を実現させていきましょう。



# I 進路希望を実現する

- きめ細かい進学指導に努めます。
- 将来の進路を考え、体験型学習を実施します。
- 総合的な探究の時間を活用して総合型選抜・学校推薦型選抜に対応します。
- 学習会・平常課外・土曜課外・長期休業中の課外・早朝課外などで実力養成に努めます。

## カリキュラム表 (令和5年度入学生)

令和5年6月1日 現在

第一学年	共通	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	美術Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	表現Ⅰ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	総合探究	LHR
第二学年	文類型	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究 世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	体育	保健	音楽Ⅱ	美術Ⅱ	英語 コミュニケーションⅡ	表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合探究	LHR
	理類型	論理国語	古典探究	地理探究 世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	物生物	化学基礎	化学	体育	保健		英語 コミュニケーションⅡ	表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合探究	LHR
第三学年	文Ⅰ型	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究 世界史探究	政治・経済	数学Ⅲ	数学Ⅲ	生物	理科演習	体育	音楽Ⅲ	美術Ⅲ	英語 コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	実践英語Ⅰ	総合探究	LHR
	文Ⅱ型	論理国語	古典探究	地理探究 世界史探究	倫理	数学Ⅲ	数学Ⅲ	物生物	化学	理科演習	体育			英語 コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	実践英語Ⅱ	総合探究	LHR
	理類型	論理国語	古典探究	倫理・政治・経済 世界史研究	数学Ⅲ	数学Ⅲ	物生物	化学	理科演習	体育				英語 コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	総合探究	LHR	

カリキュラムの詳細 ※( )内は単位数を表しています。

- 2年次:文類型・理類型のいずれかを選択します。  
文類型:日本史探究・世界史探究・地理探究の選択(3)、芸術(2)、化学基礎・地学基礎(2)  
理類型:日本史探究・世界史探究・地理探究の選択(2)、物理・生物の選択(3)
- 3年次:文類型は文Ⅰ型と文Ⅱ型の選択、理類型は継続となります。  
文共通:日本史探究・世界史探究・地理探究の選択(5)  
文Ⅰ型:世界史研究・日本史研究・地理研究の選択(2)、音楽史・素描・フードデザインの選択(3)  
文Ⅱ型:倫理・政治経済の選択(2)、生物・理科演習の選択(4)  
理類型:世界史研究・日本史研究・地理研究・倫理・政治経済の選択(3)、数学演習・数学ⅢCの選択(7)、物理・生物の選択(4)

日課表 (令和5年度) ※水曜日は6校時

(朝自習)	(8:05~ 8:20)
SHR	8:20~ 8:25
1校時	8:30~ 9:20
2校時	9:30~10:20
3校時	10:30~11:20
4校時	11:30~12:20
昼休み	12:20~13:05
5校時	13:05~13:55
6校時	14:05~14:55
7校時	15:05~15:55
清掃	16:00~16:15
SHR	16:15~16:20

## 普通科の特色化・魅力化に伴う「教育コース」の設置について



### 目的

- 体験学習や講演会等を通し、教員をはじめとした教育に関わる職業への理解や使命感を醸成します。
- 教員養成学部などへの進学に向けた学習指導、進路指導の充実を図ります。
- これらの取組を通して、本校をより一層特色のある高校・魅力のある高校へと発展させます。



教育実習生との懇談会



### 主な計画

現時点での予定です。活動の様子などは本校ホームページ「教育コース」に掲載します。

1年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育実習生との懇談会</li> <li>● 小中学校等と連携した交流学習、体験学習</li> <li>● 職業人講話 (教育関係者)・大学での体験講義</li> </ul>
2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学問分野別講話</li> <li>● 特別支援学校等と連携した交流学習・体験学習</li> <li>● 探究成果発表</li> </ul>
3年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3学年教育コースガイダンス</li> <li>● 小論文学習</li> <li>● 進路別学習</li> </ul>

## 学習風景~「主体的・対話的で深い学び」の実現~



### ICTの活用授業



### グループワーク



### 学習室

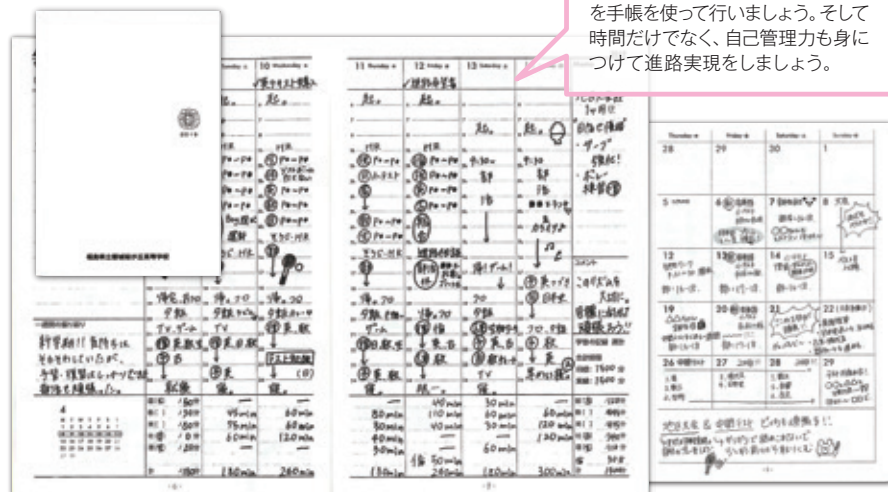
各大学の過去問題集(赤本)があり、それを利用しながら学習ができます。



### 個別指導

## 進路手帳の活用

～生徒一人ひとりが主体的・  
計画的に学習できるように～



高校生は勉強、部活、趣味等やる  
ことがいっぱい!高校3年間という  
限られた時間をいかに使うかが  
とても大切です。その時間の管理  
を手帳を使って行いましょう。そして  
時間だけでなく、自己管理能力も身に  
つけて進路実現をしましょう。

## 進路状況 卒業生合格者延べ数の推移(5年間)

	令和4年度 卒業生		令和3年度 卒業生		令和2年度 卒業生		令和元年度 卒業生		平成30年度 卒業生	
	人数	推薦・AO 内数	人数	推薦・AO 内数	人数	推薦・AO 内数	人数	推薦・AO 内数	人数	推薦・AO 内数
国立大学	36	16	25	7	30	7	33	15	25	7
公立大学	21	9	24	11	40	12	20	3	15	3
私立大学	395	52	347	56	334	72	349	49	309	45
文部科学省所管外大学校	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
公立短期大学	5	0	8	1	9	1	1	0	7	0
私立短期大学	9	2	8	5	5	1	6	2	17	5
看護学校	26	3	8	2	15	5	21	4	19	1
専修・各種学校等 (看護学校を除く)	9	3	7	6	13	6	10	4	11	3
公務員	2		2		4		4		5	
就職	2		0		0		1		0	
その他の学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	506	85	429	88	450	104	445	77	409	64

### 夢ナビライブ(1年次)



### 半日総合大学(2、3年次)



### 1日総合大学(1年次)

\*令和2~4年度は出前講座として実施



### 在校生からのメッセージ 志賀 悠紀(2年)

探求の時間に卒業生と話して印象に残っているのは「学校行事を精一杯楽しんで」という言葉です。実体験や大学の授業など様々なことを聞き、今後の自分をイメージすることができました。夢ナビでは「失敗を恐れないTry&Error」という講座で、積極的に日常を送ることの大切さとチャンスを手繰り寄せる秘訣を学びました。失敗は怖くて恥ずかしいものだと思っていましたが、ピンチの時こそ挑戦するべきであると知りました。これからは、失敗を恐れず挑戦し続けていきたいです。



### 主な進路先(5年間)

#### 国公立大学

北海道大学・北海道教育大学・東北大学・宮城教育大学・山形大学・福島大学・新潟大学・茨城大学・秋田大学・筑波大学・埼玉大学・宇都宮大学・東京外国語大学・東京学芸大学・東京都立大学・岩手県立大学・宮城大学・福島県立医科大学・会津大学・高崎経済大学・群馬県立女子大学・横浜国立大学・都留文科大学・千葉県立保健医療大学・新潟県立大学など

#### 私立大学

早稲田大学・慶應義塾大学・明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・日本大学・東京農業大学・文教大学・学習院大学・東北学院大学・津田塾大学・東京女子大学・日本女子大学・立命館大学・獨協大学・神田外語大学・國學院大学・駒澤大学・専修大学・北里大学など

#### 卒業生の声(合格体験記より一部抜粋)

石井 和花奈 茨城大学 人文社会科学部 現代社会学科

志望校を考える時におすすみたいのが興味のある分野を複数挙げてみるということです。実際にわたしは音楽、メディア、観光振興、地域活性化という分野に興味がありました。その中でも特に専門性の高そうなメディアを学ぶことができ、地域にもアプローチして学ぶことができる茨城大学は私の理想に1番近い大学でした。このように、自分の興味ある分野を複数挙げてみることで進みたい方向性や気になる大学が見えてくると思います。

受験は団体戦だとよく言いますが本当にその通りだと思います。分からないことや悩んでいることがあったら、どんどん先生や友達と話してみてください。口にしてみることで心が軽くなると思います。意外とみんな同じ悩みを抱えていたりするものです。受験期は本当に苦しくて、何もやる気が起きなくなる時もありますが、乗り越えた先に、たとえ思い描いた未来ではなくても、素敵な出会いや過去を胸張って振り返ることのできる自分が待っています。皆さんがそうなれるように応援しています。

#### 進路指導主事からのメッセージ 住吉 圭介先生(国語科)

磐城桜が丘高校には主体的に学び、積極的に自分の進路目標を叶えようと努力する生徒に対して、十分な指導態勢と学習施設があります。進路指導部でも生徒の目標を実現するために様々な行事を予定しています。自分の夢に向かって頑張りましょう。



## II 在り方・生き方を学ぶ

## 令和4年度の主な活動成績

(東北大会以上)

陸上競技部	令和4年度 全国高等学校総合体育大会(徳島インターハイ)	女子100mH 出場				
	第77回東北高等学校陸上競技大会	女子100mH 第5位	男子400mH 準決勝進出			
テニス部	第49回 東北総合体育大会 陸上競技大会	女子100mH 第4位				
	第27回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	女子100mH 第1位	男子400mH 第2位	男子400m 第2位	男子砲丸投 男子ハンマー投 出場	
	全国高校総合体育大会(高知インターハイ)	女子シングルス 女子ダブルス 出場				
	第77回国民体育大会(栃木国体)	福島県チーム 出場				
	2023ダンロップ ジュニア ワールドチャレンジ イン 四日市	女子シングルス 出場				
水泳部	JOCジュニアオリンピックカップ 第49回 全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会	女子シングルス 出場				
	第63回東北高等学校テニス選手権大会	男子団体 男子シングルス 男子ダブルス 出場	女子シングルス 第1位	女子ダブルス 第3位		
	第42回東北選抜ジュニアテニス選手権大会	女子シングルス 第1位				
剣道部	第30回 東北高等学校新人水泳競技大会	女子50m自由形 第6位	女子200m平泳ぎ 個人メドレー 出場			
	第77回東北高等学校体育大会水泳競技	男子100m 200m平泳ぎ 男子50m自由形 出場	男子100m 200m平泳ぎ 200m背泳ぎ 100m自由形 男子400mフリーリレー 出場			
文芸部	第68回東北高等学校剣道選手権大会	男子団体 出場				
	第35回東北高等学校剣道選抜優勝大会(新人戦)	男子団体 ベスト8	女子団体 出場			
科学部	第37回全国高等学校文芸コンクール	文芸部誌部門優良賞『関伽井第77号』				
	第24回全国高等学校文化連盟北海道東北文芸大会	文芸部誌部門優良賞『関伽井第77号』				
放送局	第46回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門【物理】	黒板や 消しても残る 謎の筋 ～黒板表面の反射を追って～				
	第46回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門【地理】	いわき市内のマイクロプラスチック ～砂浜と魚類生体内の探索～				
放送局	第69回NHK杯全国高校放送コンテスト	テレビコメント部門 制作奨励賞[SAY! 理解!] 創作テレビドラマ部門「お片づけ隊!」 アナウンス部門 出場				
	第26回東北高等学校高校放送コンテスト青森大会	アナウンス部門 朗読部門 出場	テレビキャンペーン部門「分かれ道」			



テニス



水泳部



剣道部



### 在校生からのメッセージ 1 ●文芸部

私たちは日常で感じた些細なことを大切に、小説や俳句、詩などの創作活動に動む文芸部です。語彙力が高まることや構成を考える力が身に付くことはもちろん、部員同士で作品を校閲し、感想を伝えたり、歌会を開催したりすることを通して自然と交友関係を広げることが出来るのが文芸部の魅力です。三年間という貴重な高校生活を、私たちが充実したものにしてみませんか。



### 在校生からのメッセージ 2 ●陸上競技部

私たち陸上競技部は、東北大会・全国大会を目標に、日々練習に励んでいます。基礎的な体力・動き作りから、技術を磨くトレーニングまで、自分が必要かを考え、練習を積んでいます。部員全員の仲が良く、互いを高め合いながら活動しています。技術面の向上だけでなく、一人の人間として成長できる部活です。私たちに共に、充実した実りある学校生活を送りましょう。



放送局



科学部

### 磐城桜が丘の部活動

#### 文化部

文芸・科学・写真・食物・合唱・演劇・美術工芸・書道・茶道華道・吹奏楽・箏曲・チャアリーディング

#### 運動部

バスケットボール・バレーボール・ソフトテニス・卓球・陸上競技・バドミントン・水泳・弓道・テニス・剣道・野球・サッカー

#### 局・同好会等

新聞・購買・放送・ダンス・家庭クラブ

※磐城桜が丘高校は前期・後期の2期制です。



### Ⅲ 地域とつながる

学校評議員、PTA、同窓会や地域の方々との連携を深め、地域に開かれ、安全・安心な学校づくりを推進します。

- 地元スーパーとの協働で地域食材を生かした商品開発に参画
- 地元自治会と協力し、ご高齢者の訪問やお手伝いのボランティア



登校時あいさつ運動(PTA総務委員・健全育成委員)



地域とつながる(家庭クラブ)

### 桜丘会館

桜丘会館は昭和13年に皇紀2600年並びに創立25周年記念事業として建てられました。過去には、部活動の合宿や箏曲部の活動場所として使用されていました。平成26年に登録有形文化財に登録されました。

平城跡の独立丘陵にある敷地からは、古墳時代の土器や平安時代の土師器も出土しました。また、多くの樹木や庭園が校舎を包んでいます。



### 校章



これは、昭和11年10日に制定されました。中央の長方形は鏡を表しています。鏡は、姿をうつすだけでなく心をつつして、常になんその心を正しくするものであります。

周囲の桜は、わが校のシンボルである桜をかたどったもので、桜が丘という呼称にもちなんでいます。

### 学校の沿革

明治37年 6月12日 高等女学校令による「私立磐城女学校」設立認可(福島県知事)

7月 8日 開校。平町旧城跡27番地平藩主安藤公の庭園、万華園跡に設立される。本科(4年制)及び技芸専修科(2年制)を置く。

明治45年 4月 「福島県立磐城高等女学校」開校認可。

明治45年 4月10日 開校式を挙行(当日を創立記念日と定める。)生徒定員250名(5学級)

昭和23年 4月14日 学制改革により、福島県立磐城女子高等学校設置。1,250名(25学級)となる。

平成13年 4月 1日 福島県高等学校条例の一部改正により、校名が「福島県立磐城桜が丘高等学校」に改められ、男女共学化される(募集定員400名)。



【明治39年】磐城女学校 第1回卒業生



【平成16年】磐城桜が丘高等学校 第1回卒業生



### 福島県立磐城桜が丘高等学校

〒970-8026 福島県いわき市平字桜町5番地  
 TEL.0246(25)9101 FAX.0246(21)7567  
 URL <https://iwakisakuragaoka-h.fcs.ed.jp/>

